

銀行と上手く付き合う方法

～即実践できる7つのポイント～

銀行と上手くお付き合いする7つのポイント

即実践できる

- (1) 2金融機関と取引をする(地銀・信用金庫・政府系金融機関)。
- (2) 定期的に銀行回りをし、支店長との接点を増やす。
- (3) 会社の業況を月次決算とともに説明する。
- (4) 決算書は毎年渡す、決算内容について説明する。
- (5) 融資は、時間に余裕を持って、資金使途・金額を明確にしてから申し込む。
- (6) そして、簡潔でポイントを抑えた資料を提出する。
- (7) 銀行はパートナーとして考え、資金面以外についても相談する。

参考：融資の申込をする際に必要な資料

1. 運転資金の場合

- | | |
|--------|--------------------|
| ①決算書 | 3期分 |
| ②試算表 | 直近月 |
| ③資金繰り表 | 実績と予定 |
| ④売上計画 | 実績と今後の予定 |
| ⑤返済計画書 | 借入後の返済計画(資金繰り表と連動) |
| ⑥業況説明書 | 現況と今後の予測 |

2. 設備資金

- | | |
|-----------------------|------------------|
| ①購入する設備に関する資料(パンフレット) | |
| ②価格が分る資料(見積り書) | |
| ③資金計画 | 購入するあたっでの資金の調達計画 |